

りの地

1月から大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送が始まることで、鎌倉・湘南エリアに注目が集まっています。800年以上前、武士による政治が始まろうとした時代に茅ヶ崎ではどんな出来事があったのか、ゆかりの地とともに振り返ってみましょう。

【産業振興課観光担当・社会教育課文化財保護担当・文化生涯学習課文化推進担当】

茅ヶ崎ゆかりの地

A 丹後局が鎌倉から逃れて源頼朝の子を出産 子の忠久は島津氏の祖となった伝説も 旧跡懐嶋山の碑(えな塚)

丹後局は頼朝の子を身ごもったことを妻・北条政子に知られてしまいます。身を隠すため、比企能員が丹後局を懐嶋郷の領主・大庭景能に預け、丹後局は桜屋敷に移った後、無事男子を出産します。ここに、えな(胎盤)を埋めたことから「えな塚」と呼ばれています。三郎と名付けられた子は鶴岡八幡宮社前で頼朝と対面。後に忠久と名乗り、薩摩を本拠地とした島津氏の祖となったという伝説があります。



新湘南バイパスの高架下に佇む「旧跡懐嶋山」の石碑

D 源頼朝の先祖が戦勝を祈願 ゆかりの大イチョウや弁慶塚も

つるみねはちまんぐら
鶴嶺八幡宮 浜之郷462

源義家が前九年の役に向かう際、父・源頼義が建立した懐嶋の八幡宮に頼義とともに戦勝祈願を行い、敵の安倍氏を破りました。後三年の役に向かう際も、懐嶋の八幡宮に戦勝祈願し、敵を制圧しました。義家は感謝の意を示すため、懐嶋から新たに浜之郷に分霊し、鶴嶺八幡宮を創建しました。1191年には、頼朝の命により大庭景能が社殿を修復し、再興しています。



史跡・天然記念物に指定された「鶴嶺八幡宮参道及び松並木」



▲源義経の家来である弁慶の霊を供養した「弁慶塚」

社殿前の大イチョウは、義家が戦勝祈願した際に手植えたものと伝えられており、「かながわの名木100選」に選定▶

B 源義経の亡霊伝説が残る 国史跡・国天然記念物の橋の遺跡 旧相模川橋脚

源頼朝の家臣である稲毛重成が、1198年に亡き妻の供養のため、相模川に橋を架けたとされています。その落成式に参列した頼朝は、帰途で義経らの亡霊に会い、驚いた馬から落下しました。この時の怪我が原因で頼朝は亡くなったといわれています。



関東大震災のとき、水田から橋脚が出現。現在は保存のため埋め戻し、その上にレプリカを設置

E 大庭景能が先祖をまつった神社 源頼朝の前に現れた源義経の霊を供養

こりょうじんじや
御霊神社 南湖2-9-10

茅ヶ崎を本拠地とした景能が祖先の鎌倉権五郎景正の霊をまつたのが始まりといわれています。1198年、相模川に新造した橋の落成式から帰る頼朝の前に、亡霊となった義経が現れました。その魂を慰めるため、鎌倉権五郎景正と一緒にまつたとされています。



景正・義経の武運にあやかり、願掛けに多くの人が参拝

C 大庭景能が伊勢神宮を勧請*し建立 京に向かう源頼朝が宿泊 神明大神宮

大庭御厨の一面である懐嶋を治めた景能は、自身の館の鬼門に伊勢神宮を勧請し、神明大神宮を建立しました。1190年に京都へ向かう頼朝がここに宿泊しました。大庭氏が滅びた後も、地域の人々に尊ばれてきました。館で奏でられた楽人の太鼓の音から、市指定重要文化財の円蔵祭囃子が出来たとされています。



社殿の裏に立つ懐嶋館址の碑と景能の石像



源頼朝ゆかりの地 MAP配布・動画配信

地元から発信する旅づくりの会が、ゆかりの地や周辺グルメを紹介するマップの配布や動画配信を1月上旬から開始します。散策やグルメを楽しみながら、頼朝の生きた時代に思いをはせてみませんか。

問合せ
茅ヶ崎市観光協会
☎(84)0377



MAP&動画配信

広告掲載のお申し込み・お問い合わせは秘書広報課へ

介護付有料老人ホーム

入居者募集中

●体験入居受付中

専従機能訓練指導員常駐でのリハビリ体制

24時間看護師常駐

茅ヶ崎徳洲会病院と連携した透析対応

手厚い職員配置による安心感

茅ヶ崎駅南口より徒歩 **3分**

茅ヶ崎駅(南口) 交番 たまや 入口

茅ヶ崎メテカルクアセンター 3F~8F ケアヴィレッジ湘南茅ヶ崎

介護付有料老人ホーム 神奈川県指定介護保険特定施設

ケアヴィレッジ湘南茅ヶ崎

茅ヶ崎市幸町5-8 茅ヶ崎メテカルクアセンター3F~8F

お申し込みはこちらから ☎0467-86-1165

<http://www.carevillage.jp/>

事業主: 丸井工業ホールディングス株式会社 所在地: 茅ヶ崎市幸町5-8 建物構造: 鉄筋コンクリート造 地下1階・地上13階(うち階数3~8階) 延床面積: 50,350㎡(うち利用面積: 21,937㎡) 施設: 介護付有料老人ホーム(一般型)特定施設入居者生活介護・神奈川県指定介護保険特定施設入居者生活介護・介護付有料老人ホーム(特別型) 要介護1以上で自立・要支援・要介護の方、介護保険・神奈川県指定特定施設入居者生活介護・介護付有料老人ホーム(特別型) 職員体制: 2.5:1以上

1/11(火)
2/4(金)
申し込み

防災行政用無線の内容が手元で聞ける 防災ラジオの有償配布

防災対策課危機管理担当

防災行政用無線の放送が、自動で流れる防災ラジオを有償配布します。住まいの状況により放送が聞こえない方、高齢者や障がいのある方に推奨しています。詳細は市HPや電話でご確認ください。

対象 市内在住の方や市内事業所。1世帯(事業所)に1台まで。申し込みが多い場合は抽選になります

申込 1月11日~2月4日 **ほか** 費用5000円(通信料込み)

災害情報の確認方法
防災ラジオの他にも次のような方法で防災行政用無線の内容を確認することができます。

市HP(防災・緊急情報)

電話応答サービス

☎(82) 5555

メール配信サービス

テレビ

テレビ神奈川(tvk) 視聴中に、リモコンのdボタンを押す